

2022年7月13日

木材業景況調査結果

第454回（令和4年6月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

6月は、販売量については、流通部門で減少、製造部門については変わらなかった。仕入量については、流通部門、製造部門とも減少した。また、販売価格、仕入価格については、流通部門ではいずれも上昇、製造部門ではいずれも変わらなかった。

7月は、販売量については、流通部門、製造部門とも変わらずの見通し、仕入量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少の見通しとなった。また、販売価格、仕入価格については、流通部門ではいずれも強含み、製造部門ではいずれも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、国産材については、流通部門・製造部門とも強含み予想となった。北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では強含み予想、製造部門では保ち合い予想である。また、建材も強含み予想である。今回は、製造部門の北洋材（欧州材を含む）が保ち合い予想となったが、それ以外はすべての部門で強含み予想となっている。

プレカットは全国的に受注が鈍化している。また、現場は職人不足と天候不順で遅れ気味となっている。8月は稼働日も少なく状況は変わらないと見込まれるが、9月以降はこれらの問題も解消に向かい、非住宅物件の引き合いも増えていることから、プレカット工場の稼働率も上がると思われる。

景況調査

令和4年6月分集計表 ()内は実数
モニター数133 回答86 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加23%(20)	変わらず44%(38)	減少33%(28)
仕入量	増加20%(17)	変わらず48%(41)	減少33%(28)
販売価格	上昇35%(30)	変わらず58%(50)	下降7%(6)
仕入価格	上昇38%(33)	変わらず55%(47)	下降7%(6)

来月の見通し

販売量	増加17%(15)	変わらず63%(54)	減少20%(17)
仕入量	増加14%(12)	変わらず63%(54)	減少23%(20)
販売価格	強含み29%(25)	保ち合い60%(52)	弱含み10%(9)
仕入価格	強含み30%(26)	保ち合い60%(52)	弱含み9%(8)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	36%(24)	48%(32)	16%(11)
南洋材	46%(25)	43%(23)	11%(6)
北洋材(欧州材を含む)	49%(30)	38%(23)	13%(8)
国産材	32%(26)	54%(44)	14%(11)
建材	54%(34)	41%(26)	5%(3)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36%(21)	55%(32)	9%(5)

〔製造部門〕

モニター数127 回答数97 回収率76%

当月の状況

販売量	増加21%(20)	変わらず58%(56)	減少22%(21)
仕入量	増加12%(12)	変わらず60%(58)	減少28%(27)
販売価格	上昇12%(12)	変わらず80%(78)	下降7%(7)
仕入価格	上昇20%(19)	変わらず65%(63)	下降15%(15)

来月の見通し

販売量	増加21%(20)	変わらず56%(54)	減少24%(23)
仕入量	増加14%(14)	変わらず58%(56)	減少28%(27)
販売価格	強含み8%(8)	保ち合い78%(76)	弱含み13%(13)
仕入価格	強含み14%(14)	保ち合い69%(67)	弱含み16%(16)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	34%(12)	46%(16)	20%(7)
南洋材	27%(7)	62%(16)	12%(3)
北洋材(欧州材を含む)	23%(7)	45%(14)	32%(10)
国産材	32%(29)	47%(43)	22%(20)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40%(17)	45%(19)	14%(6)